

株主メモ	
事業年度	毎年3月21日から翌年3月20日まで
定時株主総会	6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月20日 期末配当金 毎年3月20日 中間配当金 毎年9月20日
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜4丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵送物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	0120-782-031（フリーダイヤル）
URL	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
公告方法	当社の公告方法は電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.alinco.co.jp （ただし、事故その他やむをえない事由によって電子公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。）

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の「特別口座について」をご確認ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。上記お問い合わせ先をお願いいたします。

株主優待について	
保有株式数	株主様への株主優待制度
500株以上 1,000株未満	3年未満保有 1,000円分の商品券
	3年以上継続保有 2,000円分の商品券
1,000株以上 5,000株未満	3年未満保有 2,000円分の商品券
	3年以上継続保有 3,000円分の商品券
5,000株以上 10,000株未満	3年未満保有 4,000円分の商品券
	3年以上継続保有 5,000円分の商品券
10,000株以上	3年未満保有 6,000円分の商品券
	3年以上継続保有 8,000円分の商品券

上記の商品券は三井住友カードの「VJAギフトカード」となります。

ALINCO REPORT

第49期中間報告書

平成30年3月21日

平成30年9月20日

ニッチマーケットでトップ企業に



代表取締役会長 井上 雄策

当社を取り巻く経営環境について

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の激化が世界経済に与える影響が懸念され、先行き不透明な状況となっております。

当社グループの主な関連業界である建設及び住宅関連業界におきましては、引き続き堅調な民間設備投資や首都圏での大型建築工事、東京オリンピック・パラリンピックに向けた建設需要等により、受注環境は堅調に推移しています。

当第2四半期の業績について

このような状況のなか、売上高は前年同期比7.4%増の261億95百万円となりました。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
ここに、第49期（平成31年3月期）第2四半期の業績と今後の見通しについてご報告申し上げます。

利益面では、電子機器関連事業における防災行政無線の納入延期や積極的なレンタル資産への投資継続による減価償却費の増加などによって、営業利益は前年同期比5.4%減の13億67百万円、経常利益は前年同期比4.5%減の16億59百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比3.1%減の9億93百万円となりました。

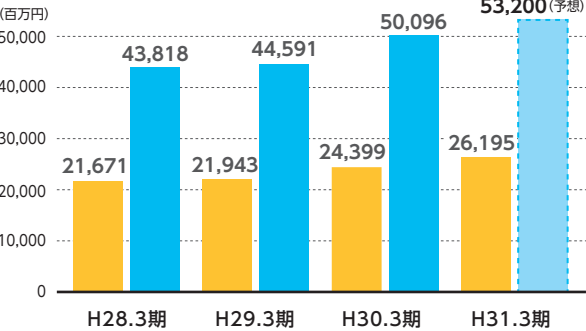
なお、平成30年7月2日付で昭和ブリッジ販売株式会社の全株式を取得しましたが、平成30年9月30日をみなし取得日としているため、当第2四半期連結累計期間において連結の範囲に含めておりません。

第2四半期	売上高	261億95百万円
	営業利益	13億67百万円
	経常利益	16億59百万円
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	9億93百万円

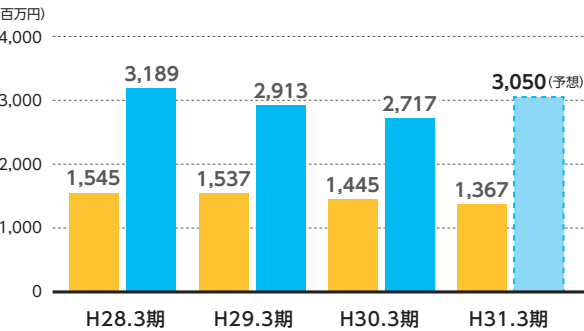


代表取締役社長 小山 勝弘

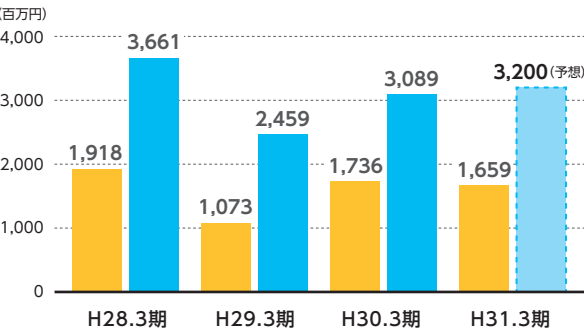
売上高



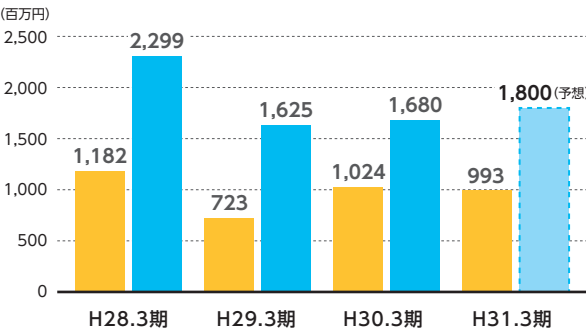
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



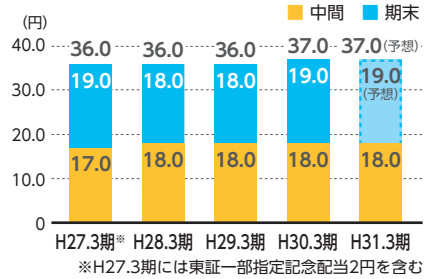
平成31年3月期の連結業績予想について

通期の業績予想につきましては、平成30年5月2日の決算短信で公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

通期予想	売上高	532億円 (前期比 6.2%増)
	営業利益	30億円 (前期比12.2%増)
	経常利益	32億円 (前期比 3.6%増)
	親会社株主に帰属する当期純利益	18億円 (前期比 7.1%増)

配当について

中間配当につきましては、期初発表のとおり1株当たり18円とさせていただきます。また、期末配当につきましては、期初予想の19円を予定しております。



自己株式取得決定に関するお知らせ

当社は、資本効率の向上を通じて、株主の皆様への一層の利益還元と、機動的な資本政策を遂行するため、平成30年10月19日付の取締役会において、下記の通り、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

(取得し得る株式の総数)	700,000株	(上限)
(株式の取得価額の総額)	800,000,000円	(上限)
(取得期間)	平成30年10月22日から平成31年3月31日まで	
(取得方法)	自己株式立会外買付取引を含む市場買付け	

住宅機器

＜新製品紹介＞
大型作業台『TRS』

トラックへの昇降・シート掛け・洗車などの作業を安全にサポートする大型作業台で、人手不足に直面する物流業界を効率化と安全性の側面から下支えます。

また、工場内の大型機械をメンテナンスする場合や倉庫内の荷役作業にも代用できます。

さらにオプションの連結天板を追加すれば、最大長7.9mの足場も確保できるなど、さまざまな使用用途に対応できる逸品です。

- ① 大型自在キャスターは、スムーズに動き、隙間に足を取られません
- ② 階段は緩い傾斜で、女性でも負担無く昇り降りできます
- ③ プロテクター（オプション）は、衝突によるキズを軽減したり、対象物に接近した設置を可能とします



(手すりとプロテクターはオプションです)

昭和ブリッジ販売株式会社を子会社化

当社は平成30年7月2日付けで、昭和ブリッジ販売株式会社の全株式を取得し、子会社といたしました。

同社は、大型建設機械からトラクターなどの農業機械の積み下ろしに用いられるブリッジ、また主に農業分野のコンテナ運搬に使われる運搬台車、そして災害時の物資や人の搬送にも使われるアルミ製の折りたたみリヤカー等、ニッチ分野で付加価値の高い製品を数多く手掛けてきたメーカーです。

同社の強みは、それぞれの製品毎に長さや幅、積載重量など豊富なバリエーションを用意し、顧客の様々なニーズに幅広く対応できること、また、自社工場ですべての製品を製造し、中でもロボットを導入した高度なアルミ溶接技術は他社の追随を許しません。さらに、完成品はオートメーション化された倉庫ですべてコンピュータ管理されているため、必要な製品を必要なタイミングでスピーディに届けることができます。

今後は、こうした強みに磨きをかけながら、当社グループの販売ネットワークを活用することでシェア拡大を目指すとともに、同社の保有する独自技術やノウハウを当社グループに還元することでシナジー効果を高めてまいります。

会社概要

会社名	昭和ブリッジ販売株式会社
本社所在地	静岡県掛川市大池2887番地の1
資本金	50百万円
主要な事業内容	アルミ製ブリッジ、各種台車、折りたたみリヤカー等の製造・販売
ホームページ	http://www.showa-bridge.co.jp/



アルミ製ブリッジ



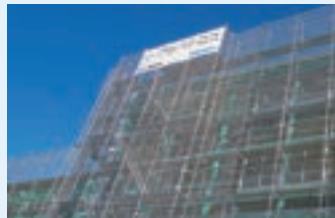
折りたたみリヤカー

建設機材関連事業

中高層建築現場で使用される仮設機材を通じて「効率」と「安全」を提供
複雑・多様化する建設現場において、作業者の安全と作業性をサポートする
機材を取りそろえ、様々なニーズに最適な製品を提供しております。

総合物流保管機器で多様な物流保管ニーズに対応

ユーザーの幅広い物流保管機能の要望に、商品企画からシステム設計までの
充実した技術力により、幅広い保管機器を提供しております。



新型足場 (アルパトロス)

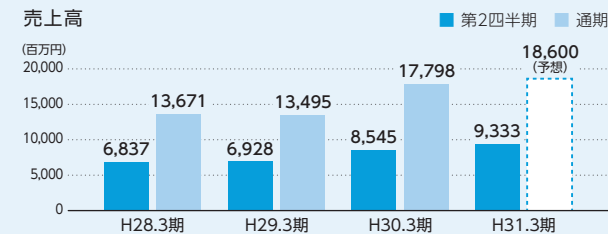


自動倉庫用ラック

売上高 **9,333** 百万円 (前年同期比9.2%増)

当事業の売上高は、前年同期比9.2%増の93億33百万円となりました。前
期から連結子会社となった双福鋼器株式会社において物流関連設備の販売が
好調に推移しました。建設用仮設機材の販売は人手不足などによる建設現場
数の伸び悩みなどの影響を受けて一時的に需給が緩んだものの、夏場以降は
仮設機材レンタル会社からの引合いが増加し、新型足場「アルパトロス」の販
売はレンタル部門と連携した販売戦略により引き続き好調に推移しました。

損益面では、売上高の増加によってセグメント利益は前年同期比20.3%増
の11億48百万円となりました。



レンタル関連事業

独自のオクトシステムで住宅足場のシェアNo.1

低・中層建築向けに、当社独自開発のくさび緊結式足場(オクトシステム)の
運搬・組立・解体までを一括して請け負うサービスを提供しております。

現場の声と対話するレンタル

建築現場の環境や作業者の声に直接触れることを通して、製品開発とマー
ケットとの距離の短縮を図っております。



低層住宅向け仮設足場 (新オクトシステム)

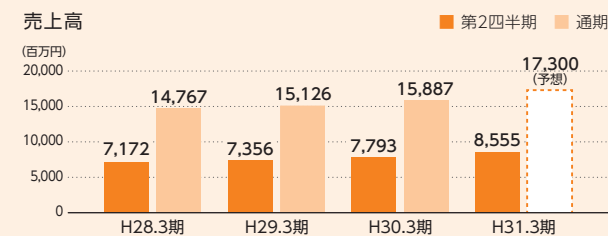


中高層用仮設足場

売上高 **8,555** 百万円 (前年同期比9.8%増)

当事業の売上高は、前年同期比9.8%増の85億55百万円となりまし
た。低層用向けレンタルの売上が住宅投資減少の影響を受けて伸び悩
みましたが、中高層用レンタルの売上は機材稼働率が夏場以降着実に
上昇したことから好調に推移しました。

損益面では、積極的なレンタル資産への投資継続によって減価償却
費が増加したため、セグメント利益は前年同期比22.8%減の1億74百
万円となりました。



住宅機器関連事業

くらしを創るプロのために「安全・快適・便利」を提供

工場や建築現場から家庭まで、幅広く作業する現場で必要とされる昇降器
具、アルミ製梯子、脚立、三脚をはじめ関連製品などを提供しております。

健康から癒しへ現代人をサポート

家庭で手軽にできるエクササイズ製品を開発提供しております。



アルミ合金製脚立



フィットネスバイク

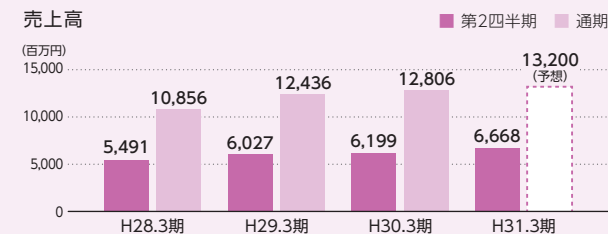


ウォーカー

売上高 **6,668** 百万円 (前年同期比7.6%増)

当事業の売上高は、前年同期比7.6%増の66億68百万円となりまし
た。アルミ製品の販売は、好調な企業収益を背景に設備投資意欲の高
まりから建材金物ルートや機械工具ルート向けで増加しました。またフ
ィットネス機器は、企画販売が好調であった通販や量販店向けにおいて
売上高が増加しました。

損益面では、昭和ブリッジ販売株式会社の株式取得関連費用を計上
したことや前年同期に比べて為替差益が減少したことなどから、セグメ
ント利益は前年同期比60.4%減の1億58百万円となりました。



電子機器関連事業

独自の先端技術で開発された グローバルブランド「ALINCO」

アマチュア無線機などホビーユーザー向けから業務用無線機、デジタル無線
機など高い品質と技術が求められる分野まで、多彩な製品群で常に最新のコ
ミュニケーションツールを提供しております。



デジタル簡易無線機



特定小電力無線機

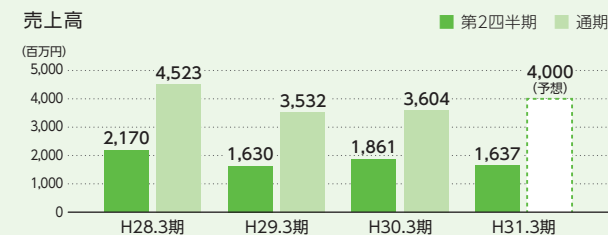


アマチュア無線用車載無線機

売上高 **1,637** 百万円 (前年同期比12.0%減)

当事業の売上高は、前年同期比12.0%減の16億37百万円となりまし
た。特定小電力無線機や業務用無線機の販売は期初から好調に推移し
たものの、防災行政無線の納入時期が来年度へ延期となったことによる
ものです。

損益面では、防災行政無線の売上減少による利益率の低下を補いさ
れず、セグメント損失が37百万円となりました。



四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 平成30年3月20日現在	当第2四半期末 平成30年9月20日現在
(資産の部)		
流動資産	29,588	30,635
現金及び預金	5,000	4,698
受取手形及び売掛金	14,069	14,859
商品及び製品	6,534	7,032
仕掛品	964	912
原材料	2,003	1,957
繰延税金資産	378	334
その他	654	868
貸倒引当金	△ 17	△ 28
固定資産	21,506	23,731
有形固定資産	14,330	13,969
レンタル資産	4,722	4,799
建物及び構築物	4,144	3,956
機械装置及び運搬具	1,293	1,206
土地	3,988	3,803
その他	325	341
減損損失累計額	△ 144	△ 138
無形固定資産	991	927
投資その他の資産	6,184	8,835
1 投資有価証券	2,428	4,887
長期貸付金	674	858
退職給付に係る資産	2,090	2,116
繰延税金資産	13	13
その他	981	962
貸倒引当金	△ 4	△ 3
資産合計	51,095	54,367

科目	前期末 平成30年3月20日現在	当第2四半期末 平成30年9月20日現在
(負債の部)		
流動負債	16,901	16,256
支払手形及び買掛金	8,132	7,946
短期借入金	6,085	5,645
未払法人税等	673	661
賞与引当金	669	712
その他	1,340	1,290
固定負債	7,944	11,312
長期借入金	6,128	9,661
退職給付に係る負債	184	191
役員退職慰労引当金	198	186
関係会社事業損失引当金	137	—
繰延税金負債	873	861
その他	422	412
負債合計	24,846	27,568
(純資産の部)		
株主資本	24,585	25,178
資本金	6,361	6,361
資本剰余金	4,812	4,812
利益剰余金	13,583	14,176
自己株式	△ 172	△ 172
その他の包括利益累計額合計	992	879
その他有価証券評価差額金	513	466
繰延ヘッジ損益	△ 101	64
為替換算調整勘定	423	226
退職給付に係る調整累計額	156	121
非支配株主持分	670	740
純資産合計	26,248	26,798
負債純資産合計	51,095	54,367

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで	当第2四半期 平成30年3月21日から 平成30年9月20日まで
売上高	24,399	26,195
2 売上原価	17,433	19,063
売上総利益	6,965	7,131
3 販売費及び一般管理費	5,520	5,764
営業利益	1,445	1,367
営業外収益	342	355
営業外費用	51	63
経常利益	1,736	1,659
特別利益	1	2
特別損失	7	20
税金等調整前四半期純利益	1,730	1,641
法人税、住民税及び事業税	617	590
法人税等調整額	32	△ 12
非支配株主に帰属する 四半期純利益	56	69
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,024	993

POINT
1

投資有価証券は、昭和ブリッジ販売株式会社の全株式を取得したことなどによって増加しました。なお、同社株式のみなし取得日を平成30年9月30日としているため、同社を当第2四半期連結累計期間において連結の範囲に含めておりません。

POINT
3

販売費及び一般管理費の主な増加要因（対前年同期比）は、売上高の増加に伴う、荷造運賃の増加などによるものです。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 平成29年3月21日から 平成29年9月20日まで	当第2四半期 平成30年3月21日から 平成30年9月20日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	2,048	2,050
4 投資活動による キャッシュ・フロー	△3,305	△5,019
財務活動による キャッシュ・フロー	804	2,676
現金及び現金同等物 に係る換算差額	12	△49
現金及び現金同等物 の増減額（△は減少）	△439	△341
現金及び現金同等物 の期首残高	6,298	4,981
連結子会社の決算期変更に伴う現金 及び現金同等物の増減額（△は減少）	—	23
現金及び現金同等物 の四半期末残高	5,858	4,663

POINT
2

積極的なレンタル資産への投資により、減価償却費が増加したため、原価率が上昇しました。

POINT
4

投資活動によるキャッシュ・フローは、積極的なレンタル資産への投資や昭和ブリッジ販売株式会社の全株式を取得したことなどによって、前年同期に比べ支出増となりました。

会社概要

社名	アルインコ株式会社
英文社名	ALINCO INCORPORATED
本店	大阪府高槻市三島江1丁目1番1号
大阪本社	大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号
東京本社	東京都中央区日本橋2丁目3番4号
創業年月	昭和13年9月
設立年月日	昭和45年7月4日
資本金	63億6,159万円
上場市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	5933
従業員数	(連結) 1,287名 (単体) 715名

役員

(平成30年9月21日現在)

代表取締役会長	井上 雄策	
代表取締役社長	小山 勝弘	
専務取締役	加藤 晴朗	建設機材事業部・仮設リース事業部・生産本部担当
常務取締役	前川 信幸	住宅機器事業部長
常務取締役	小林 宣夫	管理本部長
取締役	楠原 和広	電子事業部長
取締役	岡本 昌敏	建設機材事業部長
取締役	三浦 直行	住宅機器事業部副事業部長兼第二営業部長
取締役	小嶋 博隆	オフト事業部長
取締役	坂口 豪志	海外建材事業部長兼財務部長
取締役	西岡 俊浩	フィットネス事業部長
社外取締役	梨和 信	
取締役※	家塚 昭年	
社外取締役※	野村 公平	弁護士
社外取締役※	勘場 義明	公認会計士

注) ※は監査等委員であります。

執行役員

(平成30年9月21日現在)

執行役員	山本 和弘	建設機材事業部副事業部長 兼第二営業部長兼業務部長
執行役員	平 謙二	生産本部長
執行役員	佐倉 広太郎	海外建材事業部副事業部長 兼ALINCO SCAFFOLDING (THAILAND) CO.,LTD. 取締役社長 兼SIAM ALINCO CO.,LTD. 取締役社長
執行役員	松井 正典	ALINCO (THAILAND) CO.,LTD. 取締役社長

連結子会社 (国内8社、海外6社)

会社名	主要な事業内容
アルインコ富山株式会社	電子機器の組立・加工請負
東京仮設ビルト株式会社	足場の架払工事請負
株式会社光モール	アルミ型材・樹脂モール材の販売
オリエンタル機材株式会社	建設用仮設機材の販売・レンタル
株式会社シィップ	据置式昇降作業台の製造・販売及びレンタル
エス・ティ・エス株式会社	測量機器、レーザー機器等の企画開発・製造ならびに販売
双福鋼器株式会社	物流保管設備機器(ラック)・鋼製床材の製造・販売
昭和ブリッジ販売株式会社	アルミ製ブリッジ、各種台車、折りたたみリヤカー等の製造・販売
蘇州アルインコ金属製品有限公司	金属製品及び関連製品の開発・製造ならびに販売 (中華人民共和国)
アルインコ建設機材レンタル(蘇州)有限公司	建設用仮設機材の販売・レンタル (中華人民共和国)
ALINCO (THAILAND) CO.,LTD.	建設用仮設機材の製造・販売 (タイ王国)
ALINCO SCAFFOLDING (THAILAND) CO.,LTD.	建設用仮設機材の販売・レンタル及び輸出入 (タイ王国)
SIAM ALINCO CO.,LTD.	投資及び人材派遣 (タイ王国)
PT. ALINCO RENTAL INDONESIA	不動産開発・管理 (インドネシア共和国)

株式に関する情報

発行可能株式総数	発行済株式数	うち自己株式数	株主数
35,200,000株	21,039,326株	528,480株	6,490名

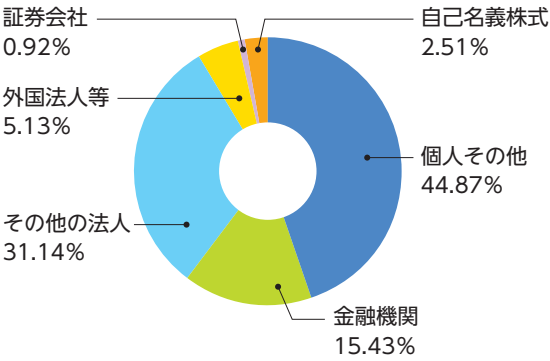
大株主の状況 (上位10名)

平成30年9月20日現在

株主名	株式数(千株)	持株比率(%)
アルメイト株式会社	3,153	15.38
アルインコ共栄会	1,334	6.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	696	3.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	622	3.03
井上雄策	591	2.88
井上敬策	574	2.80
アルインコ従業員持株会	566	2.76
株式会社アクトワンヤマイチ	536	2.62
井上商事株式会社	500	2.44
株式会社近畿大阪銀行	451	2.20

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。
3. 当社は自己株式528,480株を所有しておりますが、上記の表には含めておりません。

株式分布状況



WEBサイトで最新情報を発信中

当社のホームページでは、企業情報、財務情報など様々な情報をご覧いただけます。最新ニュースを随時更新し、当社の事業状況を紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧ください。

URL <https://www.alinco.co.jp>

